

願書テンプレワークシート

《手順1》まずは各項目を書き込み、願書に必要な要素を作りましょ

う。志望校『白百合学園幼稚園』（双葉小学校附属幼稚園）ある

いは 上記の小学校

A. 家庭の教育方針

例: 息子を育てるにあたっては、人との触れ合いを多くつくり、自分も他人もそれぞれに気持ちがあることを体感させ、自分の気持ちに折り合いをつけることが必要な場面があること、集団の中で自分の意見を皆のために役立てることを教えてきました。

1. 我が子を育てるにあたって、個人or夫婦で意識していることは？

私どもは、「人の和を大切に」という願いを込めて「和子」と名付けました。人の心に寄り添い、周囲を和ませられる人間に成長して欲しいと願って、日々過ごしております。

2. それはどうしてか？背景にある経験や価値観は何か？

私も主人も、高校卒業後に親元を離れ、家族以外の周囲の方々の温かい心遣いに触れた支えられた経験があります。主人は英語もほとんどできない中でアメリカの大学に留学し、現地学生や日本人留学生の友人たちや先生に助けられ、母親は大学入学で地方から上京した際や、社会人になって縁もゆかりもない地方へ何度か転勤した際に、出会った人たちのお世話になりながら生活した経験がございます。

コロナ禍の2020年末に娘が産まれた直後の経験も大きく影響しております。主人の大学の先輩に、娘の誕生と「和子」という名前をお伝えすると、「とてもいい名前ですね。世の中が和やかになるように、という思いを込めたのでしょうか」というお返事が返ってきました。その方は日本国内各地で複数の飲食店を経営されており、コロナ禍で大変な思いをされていたと思われますが、とても喜んでくださる姿とその言葉に接し、人の心に寄り添い、周囲の人を和ませる女性に育てていこうと決めました。

※「親元を離れて」と重複表現になるので、「家族以外の」を削除しました。文章を読んで、ご夫婦で経験されたことは、心遣いに「触れた」より深い関わり合いがあった印象を受けましたので、「支えられた」という表現に置き換えてみました。いかがでしょう？

主人と母親と言う言葉が出てきているので、父、母で統一されることをお勧めします。後半の知人エピソードは願書に書くことはないと思いますので、面接などで言及する場面があれば口頭で披露できるようにブラッシュアップしてみてください。

3. 実際に我が子に対してどんな関わりをしてきたか？

まずは周りにいる人の心を和ませるような夫婦や家庭でありたいと、家族の間で日々の声かけ~~発言~~に気をつけて過ごしてきました。特に日常生活の中での小さな失敗~~の~~に遭遇する場面では、相手の心を軽くするような声かけを家族全員で気を配っております。例えば、母親が肉じゃがを焦げ付かせてしまった時には、娘と父親と一緒に「ドンマイ、大丈夫よ」と声をかけたり、父親が出がけにめがねを忘れて家に取りに戻る際には、娘が「大丈夫だよ、ゆっくりでいいよ」と声をかけたりしています。

※後半も読んだ上でのアドバイスになりますが、お嬢様に対して、親がやってきたことを書いてほしいです。天性の優しさとしてしまうと、あたかもご両親が何もしていないかのような印象も与えてしまいます。決してそうではないと思いますし、持って生まれたお嬢様の素質とご両親のお導きがあって、今のお嬢様があるわけですから、育てるにあたって大切にしてきた働きかけについて、盛り込んでください。

4. その結果、どのような成長をしてきたか？（▶C -1,2やB-1とリンク）

どういった声かけや行動をすれば、相手が少しでも良い気持ちになるのかを考えられるようになったように思っています。先日訪れた児童館では、娘が大好きなおままごとコーナーで遊んでいる際、周りに同じくおままごとをしている4歳くらいと2歳くらいの姉妹がおりました。お姉ちゃんが「お玉がないからお味噌汁すくえないじゃない」と妹に話している会話が聞こえてきました。すると娘は、床に転がっていたお玉を探し出し、その姉妹に持っていく、「これどうぞ」と差し上げていました。その姿を見て、たとえ見知らぬ相手であっても、困っている人のためにできることは何かを考え、行動に移すことができる思いやりの心が少しずつ育っていることを実感いたしました。家族で過ごす時間を通して、名前の通りの周りの人を幸せにできる心優しい女性に成長して欲しいと願っております。

※願書では断定、言い切りの形で物事をはっきり伝えましょう。アピールの場ですから！

B. 子どもに期待する将来像

例:私どもは、将来息子には社会に貢献する人間になってほしいと願っております。そのため に、自分で考え行動する力と他者との協調する力が必要不可欠だと考えています。

1. どのような人材になってほしいか？（成人して社会に出る頃をイメージ）

娘には、他者の心に寄り添う思いやりの心を持った、周囲の人の心を和ませられる女性に成長して欲しいと願っております。また、困難な状況や物事があっても諦めずに地道な努力を続け、そうした姿を見せることで周囲を勇気づけられる存在として、社会に貢献して欲しいと考えております。

例:私どもは、多感な小学生の間に、仲間たちと切磋琢磨する経験を積み重ねてほしいと考えております。

2. 上記1のために、小学校時代にどうなっていて欲しいか？

どんな力を身につけ、どんな姿に成長し、どんな役割や働きを期待するか？

学校生活で周囲のお友達や先生だけでなく、見知らぬ人の気持ちを想像することができる感性を磨いていってほしいと考えます。また、目上の人を敬い、弱い立場にある人には手を差し伸べる優しさに加えて、困難な物事や状況にあっても諦めず粘り強くやり遂げる力を身につけてほしいとも思います。

c. 子どもの特性

例:息子は好奇心旺盛で積極性があります。自分の考えたことをやってみたいという気持ちが強く、家庭では自分で考えた実験をよくしています。5歳の時には、ミニ四駆にハマリ、様々な乾電池メーカーがあることを知った息子は、それぞれでミニ四駆の速度に差分が出るのか検証し続けました。大人から見るとお粗末な実験ではありましたが、自分の意思を貫き、やり遂げる逞しさがあります。

1. 親の目から見た子どもの特徴(長所、短所)

長所)感受性が豊か、優しい、共感する力

短所)共感しすぎてやるべき事がおろそかになる、周囲に流されやすい。

2. 親以外の他人からよく言われること(=他人に伝わる我が子の良さ=強み)

心の優しさを指摘されることがよくあります。

特に印象に残っているのは、2歳になる直前、近所の児童館での出来事です。娘がブロック遊びをしていると、近くで3-4歳の女の子たち二人がブロックで大きなおうち作りをし始めました。聞こえてきます。会話では、「屋根を作る赤いブロックが足りない」という話をしていました。会話を近くで聞いていた娘は、自分が遊んでいたブロックのいくつかを持って行き、「どうぞ」と差し上げていました。その様子を見ていた児童館の職員の方が、「この子は天性の優しさを持っているとお見受けします。その優しい心を大切に育てていってあげてくださいね」と母親である私に声をかけてくださったことが印象深い記憶として今でも心に残っています。

3. 強みが顕著に表れる場面は？

聞いた言葉からぱっと情景を思い浮かべて登場人物の思いを想像するなど、感性が豊かです。童話の「美女と野獣」を読み聞かせた際、中間場面で野獣が主人公のベルに結婚を申し込んで断られる場面では、「野獣がかわいそう、私が結婚してあげる」と話す姿もあります。また、自分よりも小さい子や困っている子がいると、お世話をしたくして仕方がないなど、思いやりの心を持っています。

4. 物事は表裏一体。強みの裏にある、隠れた弱みは何か？

感受性や他者への共感する気持ち**共感力**が強いがゆえに、空気に飲まれてしまう弱みもあります。幼稚園でお母さんと離れがたくて泣いているお友達がいると気になってしまい、靴を履き替える手が止まってしまうなど、自分がやるべき事がおろそかになってしまう場面も目にします。

5. 弱みに対してどのようなフォローアップをしているか？

娘の共感する力や優しい心を認めながら、自分がやるべき事をきちんとこなした上で、他の人に手を差し伸べることを繰り返し伝え続けています。まずは、自分のことは何でもできるようになってほしいと、1歳にならないうちから、身の回りのことはなるべく自分でできるように家のお手伝いをさせてきました。始めはタマネギの皮むきや子供向けの床掃除用ハンドワイパーを与えて床掃除から始め、2歳の時には保育園で使うお食事エプロンとハンカチの洗濯物干しや畳みなど、3歳前から今では、青菜のごま和え作りや卵割りなど簡単なお料理から、お米研ぎ、食器洗いといったお手伝いもできるようになりました。お手伝いを通じて、娘は身の回りのことは自分でこなすことが「素敵なお姉さん」への第一歩と考えるようになっていくようです。また、初めはできなくても試行錯誤しながら粘り強く続けることで徐々にできるようになる過程を経験することで、あきらめずにコツコツ集中して取り組む姿勢も身につけていってほしいと願っています。

D. 志望動機

例：貴校の〇〇活動は、年間を通して他学年と交流し、子どもにとって小さな社会を実感する良い教育だと捉えております。実践力の養成を掲げる貴校の目指すところは、我が家の理想と通づるものがあります。まさに息子に与えたい教育を体現しているのが貴校であり、息子にとって最善の環境であると確信し、貴校への入学を志願いたします。

1. あなたの考える志望校の魅力は？

貴園のカトリックの教えに基づき、神様の愛と他者を思いやる心の教育やモンテッソーリ教育に加えて、目上の学年の女児を「おねえさま」と呼び、下の学年の女児を「いもうと」と呼ぶ貴園の縦割り教育は、目上の者を敬い、困っている人や弱者には思いやりの心と手を差し伸べるという自分が社会の中でどう振舞うべきかの**立ち振る舞い**を学ぶ最善の環境だと考えております。貴園は、人の心に寄り添い、思いやりの心を**育みたい**成長させていってほしいと望む**願う**我が家が理想とする学びの場だと確信し、入園を志願いたします。

※文章が短くシンプルになるよう修正しました。「心」に対して「育む」の方がマッチするので置換しております。

2. なぜ、我が子にとって志望校が良いと考えたのか？

毎朝マリア像の前で手を合わせてマリア様に感謝の言葉を述べたり、神様の愛を学んだりするキリスト教の教えに基づいた心の教育によって、娘がもともと持つ心の優しさをさらに成熟させてくださると確信しています。

さらに、夫婦共に学生生活や社会人生活を通して、あきらめずにコツコツと努力した人が強いと実感しているため、志望校が授けているモンテッソーリ教育で、困難な状況や物事に遭遇しても、粘り強く取り組む姿勢を養うことができると考えています。

3. 志望校の教育を受けることで、我が子に期待する成長は何か？（▶B-2とリンク）

聖書のイエス様やマリア様のお話や聖歌などから神様の愛に触れ、他者や見知らぬ人を思いやる心が育まれることを期待しています。娘の天性の優しさを大切に、その心を志望校のキリスト教に基づく教育を授かることで、周囲の人の心に寄り添う思いやりの心を成熟させ、他者の心を和ませられる女性に成長して欲しいと願っています。また、モンテッソーリ教育を通じて、物事にあきらめずに粘り強く取り組む姿勢を身につけ、こうした見せることで周囲を勇気づける存在として、社会に貢献して欲しいと考えています。

《手順2》慶應幼稚舎や横浜初等部のようにフリーフォーマットの場合、テンプレートに各項目を当てこみ全体を整えます。例文で全体構成を確認して、実際に書いてみましょう。

D-1. 志望動機の結論

例：私どもは貴校の〇〇な教育に魅力を感じ、志願いたします。

私どもは貴園のカトリックの教えに基づいた思いやりの心や感性を育む教育と、粘り強さを養う物事に粘り強く取り組む姿勢を育むモンテッソーリ教育に魅力を感じ志願いたします。

B-1. 子どもに期待する将来像

例:私どもは、将来息子には社会に貢献する人間になってほしいと願っております。そのため に、自分で考え行動する力と他者との協調する力が必要不可欠だと考えています。

娘には周りの人の心を和ませ **ながら**、周囲を勇気づけられる人間に成長して欲しいと願っております。そのために、他者に寄り添う思いやりの心と、物事に粘り強く取り組む姿勢を育むことが必要だと考えています。

※原文でも良いです！あえて表現を変えたのは、理想とする人物像をより魅力的に伝えるためです。好みが出るので、一案としてお考えください。

A.家庭の教育方針

例:息子を育てるにあたっては、人との触れ合いを多くつくり、自分も他人もそれぞれに気持ちがあることを 体感させ、自分の気持ちに折り合いをつけることが必要な場面があること、集団の中で自分の意見を皆のために役立てることを教えてきました。

娘を育てるにあたっては、まずは周りにいる人の心を和ませるような家庭でありたいと考えて、特に日常生活の中での小さな失敗の場面では、心を軽くするような声かけを家族全員で気を配ってきました。

※すでにコメントさせていただきましたが、家族でなく親として取り組んできたことにフォーカスしてみてください。その結果、家族で取り組めるように至ったと感じますので。

C.我が子の特性

例:息子は好奇心旺盛で積極性があります。自分の考えたことをやってみたいという気持ちが強く、家庭では自分で考えた実験をよくしています。5 歳の時には、ミニ四駆にハマリ、様々な乾電池メーカーがあることを知った息子は、それぞれでミニ四駆の速度に差分が出るのか検証 し続けました。大人から見るとお粗末な実験ではありましたが、自分の意思を貫き、やり遂げる逞しさがあります。

そのとき、どういった声かけや行動をすれば相手が少しでも良い気持ちになるのかを考えられるようになったように思います **感じています**。先日訪れた児童館では、娘が大好きなおままごとコーナーで遊んでいる際、周りに同じくおままごとをしている4歳くらいと2歳くらいの姉妹がおりました。お姉ちゃん **お友達** が「お玉がないからお味噌汁すくえないじゃない」と妹に話している会話が聞こえてきました。 **いう言葉を聞くやいなや**すると娘は、床に転がっていたお玉を探し出し、その姉妹に持っていき、「これどうぞ」と差 **出し** 上げていました。その姿を見て、たとえ見知らぬ相手であっても、困っている人のためにできることは何かを考え、行動に移すことができる思いやりの心が少しずつ育っていることを実感いたしました。家族で過ごす時間を通して、**(※)** 周りの人を幸せにできる名前通りの心優しい女性に成長して欲しいと願っております。

※願書において、「思う」は少しカジュアルになります。伝統ある園を志望されておりますので、この表現は控えておきましょう。エピソードはシンプルに短く、お嬢様の様子(だけ！)は詳細がわかるように書いてください。「差し上げる」は敬語になります。自分の娘に敬語を使うのはおかしいので、「差し出す」へ変更しています。

B-2.小学生の時期に期待すること

例：私どもは、多感な小学生の間に、仲間たちと切磋琢磨する経験を積み重ねてほしいと考えております。

多感な小学生の間に、神様の愛や言葉に触れ、周囲のお友達や先生だけでなく、見知らぬ人の気持ちを想像することができる感性を磨いてほしいと考えます。また、目上の人を敬い、弱い立場にある人には手を差し伸べる優しさに加えて、困難な物事や状況にあっても諦めず粘り強くやり遂げる力を身につけてほしいとも思います**願っております。**

※願書において、「思う」は少しカジュアルになります。伝統ある園を志望されておりますので、この表現は控えておきましょう。

D-2.志望動機

例：貴校の〇〇活動は、年間を通して他学年と交流し、子どもにとって小さな社会を実感する良い教育だと捉えております。実践力の養成を掲げる貴校の目指すところは、我が家の理想と通づるものがあります。まさに息子に与えたい教育を体現しているのが貴校であり、息子にとって最善の環境であると確信し、貴校への入学を志願いたします。

貴園のカトリックの教えに基づいた他者を思いやる心の教育や、縦割り教育による年長者を敬い、困っている人や弱者には手を差し伸べ社会貢献する女性を育てる方針は、我が家にとって理想の**学びの場だ環境**と確信しております。**よって**、貴園への入園を志願いたします。

※幼稚園を想定すると「学びの場」はtoo muchだと感じますので、**環境と置き換えました。文章が長くなりましたので、2つに分けました。**

所感

志望理由の完成度は高いと感じました。あとは、家庭の教育方針と我が子のエピソードの部分をブラッシュアップさせていけば、もっと説得力がある印象強い願書になります。細かいことはコメントに残しましたので、ご参照ください。

D-1.志望動機の結論	私どもは貴園のカトリックの教えに基づいた思いやりの心や感性を育む教育と、物事に粘り強く取り組む姿勢を育むモンテッソーリ教育に魅力を感じ志願いたします。
B-1.子どもに期待する将来像	娘には周りの人の心を和ませて、周囲を勇気づけられる人間に成長していったほしいと願っております。そのために、他者に寄り添う思いやりの心と、物事に粘り強く取り組む姿勢を育むことが必要だと考えています。
A.家庭の教育方針	娘を育てるにあたっては、まずは周りにいる人の心を和ませるような家庭でありたいと考えて、特に日常生活の中での小さな失敗の場面では、心を軽くするような声かけを家族全員で気を配ってきました。
C.我が子の特性	相手の気持ちに少しずつ思いをはせられるようになったと思います。先日訪れた児童館では、同じくおままごとをしている4歳くらいと2歳くらいの姉妹がおり、お姉ちゃんが「お玉がないからお味噌汁すくえないじゃない」と妹に話している会話が聞こえてくると、娘は、床に転がっていたお玉を探し出し、その姉妹に「これどうぞ」と差し上げていました。見知らぬ相手であっても、困っている人のためにできることは何か、どういった声かけや行動をすれば相手が少しでも良い気持ちになるのかを考え、行動に移すことができる思いやりの心が少しずつ育っていることを実感しています。
B-2.小学生の時期に期待すること	多感な小学生の間に、神様の愛や言葉に触れ、周囲のお友達や先生だけでなく、見知らぬ人の気持ちを想像することができる感性を磨いてほしいと考えます。また、目上の人を敬い、弱い立場にある人には手を差し伸べる優しさに加えて、困難な物事や状況にあっても諦めず粘り強くやり遂げる力を身につけてほしいとも思います。
D-2.志望動機	貴園のカトリックの教えに基づいた他者を思いやる心の教育や、縦割り教育による年長者を敬い、困っている人や弱者には手を差し伸べ社会貢献する女性を育てる方針は、我が家にとって理想の学びの場だと確信しており、貴園への入園を志願いたします。

